

三陸復興国立公園 着地型企画 NO. MS02 級 ウォーク中		(GP) ジオパーク 地球の息吹およびその自然遺産や生態系と人々の共生について学ぶ場所(大地の公園)	お楽しみ累積歩行距離		東京駅基点 東海道新幹 線営業キロ			
コース名	みちのく潮風トレイル分割踏破 約700km			NO	歩行km	累積km		
	第1回 鮫駅から蕪島・高岩・階上岳山麓42km3コース			01	9.35	9.35	新横浜	
	O2種差海岸から高岩展望台・津波の碑・階上岳登山口			02	19.74	29.09	28.8	
	歩行距離19.74km 歩行時間5時間30分 休憩探勝1時間20分			03	12.76	41.85		
	予備時間10分 全行程7時間00分 最大標高差145m			04	9.73	51.58		
	復路アクセス 〇鳥谷部登山口1510-タクシ9km-1525階上駅1600頃-JR-1610頃種差海岸駅・宿			05	18.72	70.30	小田原	
			06	12.35	82.65	83.9		
			福島県相馬市松川浦		約700	山陽岡山	732.9	

階上町の紹介
 青森県の最東南端に位置し、県内では一番早く朝日が昇るまちです。海と山の自然環境に恵まれた地形から、約8,000~2,300年前の縄文遺跡が多数発見されました。町のシンボルは平成25年5月「三陸復興国立公園」に、また平成25年9月に「日本ジオパーク」に指定されたツツジが咲き誇る階上岳と、延長5.5kmの階上海岸です。平成25年11月に他の市町村に先駆けて、八戸と福島県相馬市を南北に結ぶ「みちのく潮風トレイル」階上ルートが開通しました。平成28年2月1日現在 人口14,068人。平均気温10.3度。冷涼な気候です。

高岩展望台
 種差海岸では最も高い展望スポット。海岸線や里山の広大な展望が魅力です。宿5軒

浜小屋
 漁ろう用具と、江戸時代末期に建てられたかやぶき屋根の浜小屋は、国の重要有形文化財。八戸の漁業の暮らしにふれることができます。内部見学は予約。

東日本大震災津波の碑・海嘯(かいしょう)記念碑
 平成23年3月11日に発生した東日本大震災による大津波の教訓と痕跡を後世に伝えるために建てられました。住民を救った合言葉が刻まれており、津波が押し寄せてきた方向を向いて建てられています。海嘯記念碑は昭和8年3月3日の三陸津波(波高24m)の被災状況が刻まれています。(大蛇小学校校庭内) (HPから引用編集)

三陸大津波記念碑
 昭和8年の三陸大津波で多くの死傷者が出た記憶を忘れず、二度と同じような被害を出すまいと海沿いの丘に建立された記念碑です。(HPから引用編集)

泊川神社
 神社隣の干潟に大タコが棲んでいたという伝説から「タコ神社」と呼ばれます。タコはワシ並の鋭敏な視覚があり、目が丈夫なので眼病平癒にご利益があるといわれています。

熊野堂とふかふかの草道
 鳥屋部地区の登山口バス停

フォレストピア階上
 階上そば 海藻ラーメン

階上町の特産品

- ①イチゴ煮：ウニとアワビを贅沢に潮汁に仕立てた県南を代表する料理。
- ②階上早生「階上そば」：階上在来系統から選抜された品種。粘りが強く風味豊かで評判。
- ③海藻ラーメン：当町特産の「すき昆布」を練り込んだ塩の風味と磯の香りたっぷりの特製ラーメン。

階上駅と商店街
 平成17年まで使用された腕木式信号機が健在。商店街は昭和時代の雰囲気を残す。階上コースの基点。

館神社
 館跡の神社で堀跡と県内最大級のモミの木があります。

トチの巨木
 樹齢800年のトチの巨木は県の天然記念物。かやぶき屋根の旧家の庭にあり、春は白い花が咲き、秋には実がなります。

ジオパーク階上
 昭和62年に縄文時代前期(約8,000年前)の貝塚遺跡が発掘されてから、平成16年までに5カ所で縄文遺跡が発見されました。縄文時代は稲作が始まる前で東日本に人口が多く、森林や川、海は食料倉庫でした。階上コースは、自然からの贈り物に感謝しながら日本人のルーツにふれる「ロマンウォーク」になります。

